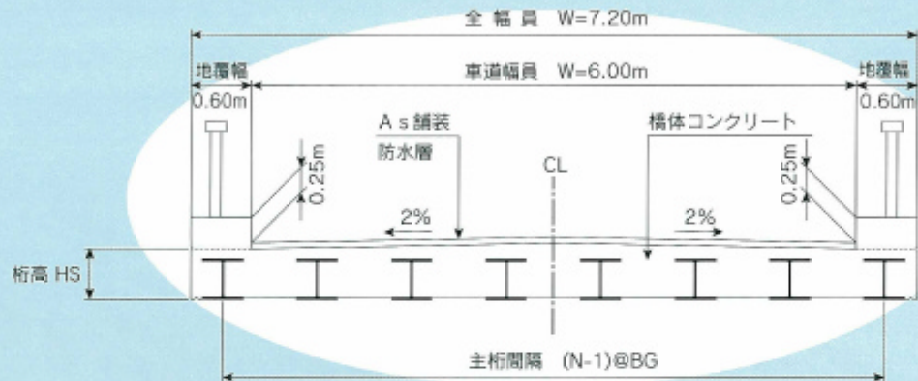


イージースラブ橋使用主桁例 (参考値)

■設計条件 (道路橋)

設計荷重 B活荷重
 車道幅員 W=6.00m
 地覆幅 W=0.60m×2
 全幅員 W=7.20m



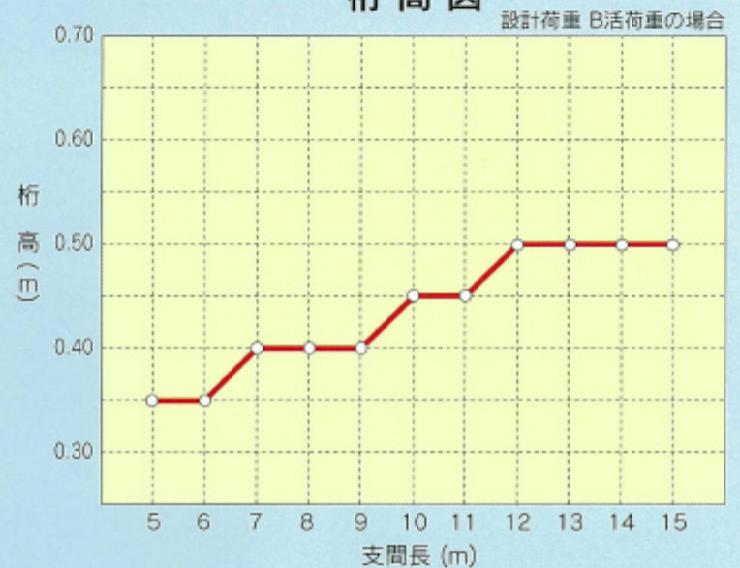
使用主桁一覧表

支間長 (m)	H鋼サイズ	材 質	桁 高 HS (m)	桁 本 数 N (本)	桁 間 隔 BG (m)
5.00	250×250	SS400	0.35	8	0.95
6.00	#	#	#	10	0.73
7.00	300×300	#	0.40	9	0.82
8.00	#	#	#	11	0.65
9.00	#	SM490	#	10	0.73
10.00	350×350	#	0.45	8	0.92
11.00	#	#	#	9	0.80
12.00	400×400	#	0.50	9	0.82
13.00	#	SM490Y	#	8	0.92
14.00	#	#	#	9	0.80
15.00	#	#	#	10	0.72

注1：H鋼材として耐候性鋼材(SMA400W, SMA490W)も使用可能ですが製造工期がかかる場合もありますので、事前にご確認下さい。

注2：H鋼サイズは、上記の広幅のほかにも中幅・細幅・ビルドアップH形鋼なども使用可能です。

桁高図



●鋼桁を再利用(reuse)できます。

- ・既設橋や仮設橋で使用されていた鋼桁(H形鋼)をイージースラブ橋の主桁として再利用できます。
- ・今までスクラップ処理されていた鋼桁をイージースラブ橋用に孔あけ加工をすることにより、新設橋の主桁として再利用することができます。したがって、コストが縮減できるうえ環境負荷の低減にもなります。

イージースラブ橋工法研究会

●本部事務局●

〒921-8844 石川県石川郡野々市町堀内5-201 エコジャパン株式会社内
 TEL(076)294-2316 FAX(076)248-2453
 E-mail: esb-honbu@ecojapan.jp

イージースラブは、登録商標です。